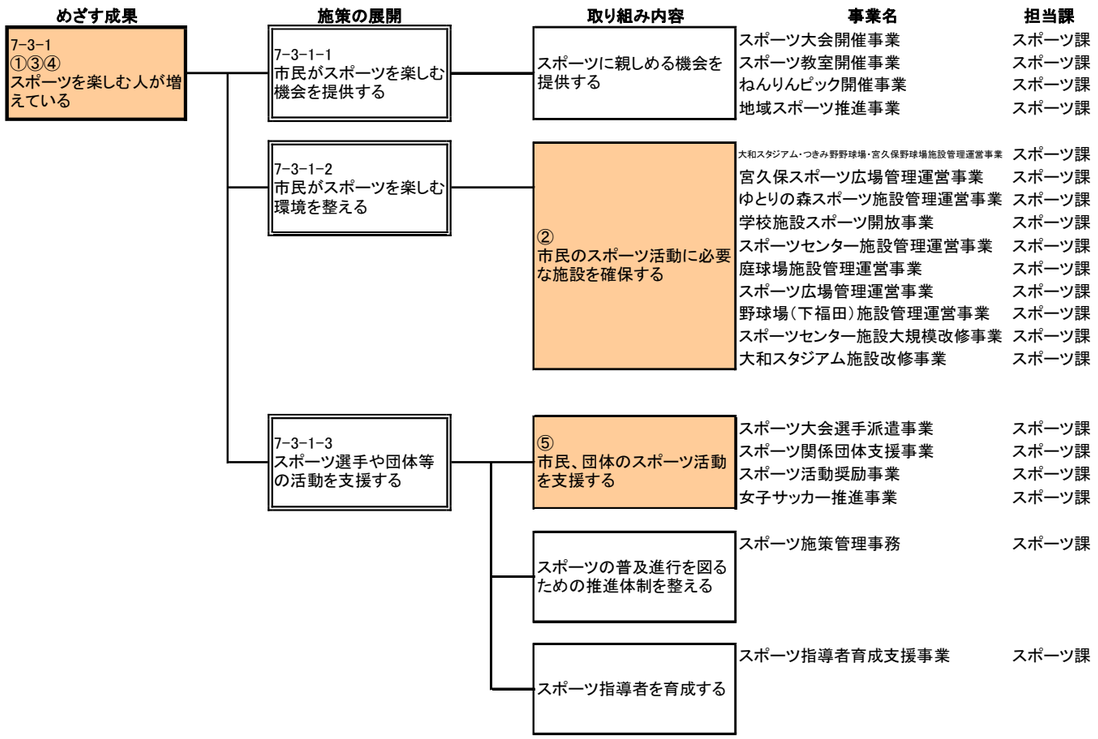
令和３年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

健康領域	社会の健康	
基本目標	７	豊かな心と感動が広がるまち
個別目標	７－３	地域のスポーツ活動を推進する
めざす成果	**７－３－１**	**スポーツを楽しむ人が増えている**

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



所　管　部	文化スポーツ部

【成果を計る主な指標】

指標の名称	前期基本計画期間（Ｒ１～Ｒ５年度） 計画当初値	実績値（Ｒ１）	実績値（Ｒ２）	中間目標値（Ｒ３）	最終目標値（Ｒ５）
① 週１回以上スポーツをしている市民の割合	５９．７％			６３．３％	６５．１％
② 市民１人あたりの公共スポーツ施設年間利用回数	５．９４回	５．３６回	２．８５回	６．１３回	６．２６回
③ 年１回以上直接会場でスポーツを観戦した市民の割合	３４．３％			３６．３％	３７．３％
④ スポーツに関わるボランティア活動を経験したことがある市民の割合	１６．９％			１８．９％	１９．９％
⑤ 女子サッカーイベント参加者数	８，５０７人	１１，８６１人	１，８７９人	９，０６０人	９，３６０人

【令和２年度までの主な取り組み内容及び今後の方針】

施策の展開	主な取り組み内容	今後の方針
市民がスポーツを楽しむ機会を提供する	■令和2年度には東京オリンピック・パラリンピックを契機としてスポーツへの関心が高まる中、市民のニーズが高い種目に関するスポーツイベントを開催しました。具体的には、オリンピックの日本代表の選手が出場する日本女子ソフトボールリーグ開幕戦の誘致（観戦者数：2日間延べ3,205人）やオリンピック・パラリンピック種目(6種目)を取り入れたスポーツ教室（参加者数：331人）などを実施し、多くの市民にスポーツを楽しむ機会を提供しました。	■現在のコロナ禍のような状況においても、感染予防対策を徹底しながら内容の工夫を図ることによりスポーツイベントが開催できるよう、検討します。
市民がスポーツを楽しむ環境を整える	■スポーツ施設について、指定管理者と連携を図りながら、維持管理・運営を行いました。 ■主なスポーツ施設として、大和スポーツセンター、大和スタジアム・つきみ野野球場・宮久保野球場等があり、多くの利用者に快適なスポーツ施設環境を提供しました。 ＜利用者数実績＞ 大和スポーツセンター：(R1年度)378,368人、 (R2年度)217,720人 大和スタジアム・つきみ野野球場・宮久保野球場: (R1年度)107,061人、 (R2年度)50,497人	■スポーツ施設を良好な環境で市民に提供するため、適時適切に維持補修や改修等を継続していく必要があります。
スポーツ選手や団体等の活動を支援する	■市民の体力向上及び競技力向上を図るため、世界大会や、全国大会に出場した個人・団体に奨励金（R1年度：65件、R2年度：19件）を支給したほか、女子サッカー関連イベント（参加者数：(R1年度)11,861人、(R2年度)1,879人）を実施しました。	■現在のコロナ禍のような状況においても、感染予防対策を徹底しながらスポーツ活動を継続できるよう、スポーツ選手・スポーツ団体を支援していきます。